



3月には下川町の各学校・こども園の卒業式・卒園式がありましたが、今回はカナダの卒業式について紹介したいと思います。

カナダの卒業式の伝統

どんな国でも、卒業式は最も重要な学校行事の1つだと思いますが、カナダの学校では6月はじめから中頃までに行われることを知っていましたか？

修了式が卒業式よりも前にあるので、卒業式は最後のイベントになります。

卒業式について

カナダの卒業式は日本と同様に、体育館やホールで行われます。

しかし日本と違い、卒業生、保護者、教員、教育長などが出席しますが、下級生は出席する必要はありません。

小・中の卒業生はたいてい、スーツやドレスなどフォーマルな服を着る人が多く、高校・大学では、スーツやドレスの上にガウンを着ます。

ガウンには、黒・青・えんじ・緑・紫などの色があり、とても高級で卒業式のためにレンタルする人が多いです。



卒業生はふさ付きの四角い博士帽もかぶっていて、卒業式の前までは右側に垂れています。校長先生からの卒業証書の授与があり、そのあとに校長先生や自分たちでふさを左側に移動させることによって卒業の完了を意味します。

卒業式のおわりには、お祝いに空に向かって帽子を投げます。カナダの卒業式は日本の卒業式ほど堅いものではありません。事前に、式の練習などはしません。けれども、どちらも同じくらい感動的なものです。

卒業後のパーティ「プロム」

高校では、生徒たちにとってもうひとつ伝統的なイベントがあります。

卒業の日の夕方に、学校主催のパーティがあり、「プロム」などと呼ばれるものです。ホテルや宴会場で行われるとても贅沢な会で、パーティドレスやスーツを着て、リムジンで会場に向かい、夕食やダンス・写真撮影などを楽めますが、もちろん先生方や保護者によって仕切られています。

カナダの義務教育は高校までであるので、その後の進路として専門学校や大学などへの進学か就職をするかを決めます。

